

# 2006年度名古屋学院大学

## インターンシップ受け入れのお願い



学習意欲あふれる後輩の  
インターンシップ受け入れを！

学生が在学中に企業等において就学体験を行うインターンシップに対する学生及び社会の関心が高まる中、各大学の支援体制や地域の推進活動も充実してきています。また、昨今の経済・社会環境の劇的な変化に伴う変革期に、インターンシップを活用した積極性・創造性豊かな人材が活躍する社会・時代を作り上げるよう、産学官協同の重要性が改めて叫ばれています。

本学でも、インターンシップは学生のキャリア形成において重要な位置を占めており、経済学部・商学部は1年生～4年生、外国語学部は2年生～4年生までの学生に対してインターンシップ修了者に単位認定を行っています。学生の関心は年々高まり、今年度の夏季インターンシップには150名以上の申し込みがありました。

今後も意欲のある学生がインターンシップに参加してくれるよう、大学としても体制を強化していきたいと考えています。そのためには、今以上に学生を引き受けていただく企業を増やしていく必要があります、同窓生の皆

様には是非とも本主旨にご理解をいただきたくお願い申し上げます。

### インターンシップとは

学生が企業等において就学体験を行う制度です。産業の活性化とそれに応える教育の改革を視野に入れたインターンシップは、今、産業界および教育現場の熱い注目を集めています。

### インターンシップのメリット

企業のPR効果  
参加学生による口コミ、就職課による学生への宣伝、告知力があります。  
優秀な人材の確保  
学生の資質や特徴を見極める方法や基準作りの参考になります。

### 職場の活性化

若手社員の研修としての位置付け、学生による業務改善の指摘などが見込めます。

### 大学とのコミュニケーションの構築

大学・学生への企業認知度の向上は、採用活動にも有益となります。

## 2006年度名古屋学院大学 インターンシップ(春季)概要について

期間 春季/2007年2月上旬～2月下旬  
実習 上記期間中の2週間(実動10日間)  
待遇 「通勤費」「手当」「食費」について、原則として支給していただくことなく結構です。

保険 インターンシップ実施期間中の事故(通勤および実習中)については、本学で学生教育研究災害傷害保険および学研災付帯賠償責任保険に加入しています。

募集学年・学部 全学年・全学部の学生を対象としています。  
募集方法 本学キャリアセンターが、受入企業・団体一覧を学生に開示。参加を希望する学生には、希望の実習先名や参加動機、実習目標、自己PRなどを記入する「企業実習参加申込書」(本学所定様式)を提出させます。

学生の選考 希望実習先ごとに、本学教員が面談・選考いたします。

誓約書 実習期間に知り得た機密および個人情報の守秘義務を守るため、インターンシップ生には誓約書を提出させます。

覚書の締結 企業・団体様と本学との間で、インターンシップの実施にかかる取り決め事項の確認をいたします。

インターンシップ受け入れの詳細は、名古屋学院大学 キャリアセンターまでお問い合わせください。

名古屋学院大学 キャリアセンター  
インターンシップ担当 杉山晃一、遠藤あおい  
TEL 0561-42-0340 E-mail sugiyama@ngu.ac.jp

★参照サイト「インタ ンシップ推進協議会」  
http://www.internship-ssc.org  
※情報量が多く、実施にあたり大変参考になりますので、是非ご覧ください。

## インターンシップ(夏季) 体験レポート



シンカイ コユキ  
新海幸輝さん  
(経済学部経済学科3年)

聞き手 田口幹夫  
名古屋学院大学同窓会 理事 広報委員会委員長  
参加者 新海幸輝  
名古屋学院大学経済学部経済学科3年  
永柳 宏  
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 研究開発第2部  
都市・地域貢献グループ長 主任研究員  
津田あゆみ  
同上 都市・地域貢献グループ研究員



どのような業務を依頼されていますか。  
津田研究員(以下津田) 大学で統計を勉強されている点と、中国出身を考えると、中国に関する統計などに取り組んでもらっています。  
永柳 また大きな案件としては、経済成長著しい「インドと中国の投資環境の比較」に関して、統計的な見地からサポートをしています。

新海さんにとって、今回のインターンシップ参加はどんな成果がありましたか。  
新海さん(以下新海) まず、大学で勉強した知識を実際に企業で活かせるかどうか体験できたことがうれしかったです。また、今は「留学生だから」と大目に見ていただいている事も多いと思いますので、自分に甘えず、社会に出たら日本人と同じレベルの知識を身に付けていかないといけないと再認識できたことが成果だと思います。インターンシップに参加する前は、日本の企業に対して堅いイメージがありました。が、みなさんに優しく教えていただき、とても柔らかいイメージに変わりました。

津田 指導する側の私たちも、新海さんと話す中でいろいろ気付かされる事が多かったという意味でも成果はあったと思います。

最後に、新海さんが一番印象に残った事を教えてください。  
新海 社会に出て仕事に携わるというのは、人と人との付き合いが大切なんだと気付けた事です。個人の能力や技術があっても、1人でやれる事は限られます。チームの力が大切なんだとよくわかりました。ありがとうございました。

永柳 弊社は経済産業省より

今年、中国からの留学生 新海さんを受け入れたポイントは何か。  
永柳 弊社は経済産業省より

今年、中国からの留学生 新海さんを受け入れたポイントは何か。  
永柳 弊社は経済産業省より

今年、中国からの留学生 新海さんを受け入れたポイントは何か。  
永柳 弊社は経済産業省より

今年、中国からの留学生 新海さんを受け入れたポイントは何か。  
永柳 弊社は経済産業省より